

2020年12月8日

日本登山医学会 会員各位

専門制度委員会委員長  
(旧) 認定山岳医委員会委員長  
草鹿 元

#### 専門制度委員会発足について

2020年度より、本学会常設委員会において、これまでの認定山岳医委員会が改廃されて、新たに専門制度委員会が発足致しました（これについての詳細は学会HPの「日本登山医学会 What's New」⇒「令和2年度社員総会議事録」や「専門制度委員会からのお知らせがあります」もご参照ください）。専門制度委員会の発足に伴い、旧認定山岳医委員会から会員の皆様に以下の通りお知らせいたします。

このお知らせへのご質問は [bureau.dimmjip@gmail.com](mailto:bureau.dimmjip@gmail.com) まで、件名『専門制度委員会への質問』としてお送りください。個別のご質問にはお応えしかねますが、必要があれば追加の説明をHPに掲載します。

#### 記

##### [1] 認定国内山岳医（看護師）制度について

認定国内山岳医（看護師）制度は今年度を持ちまして新規のプログラム参加を終了しました。

ただし、現在プログラム受講中の方については、エントリー後5年間プログラムは継続実施し、最長5年後(2023年度末)までに認定を終了します。

既に認定国内山岳医（看護師）を取得もしくは今後新規取得予定の皆様は、DIMMもしくは、[3]にお示しする（新）日本登山医学会専門医（看護師）制度に、2021年度以降の5年間設定される予定の特例措置を活用して移行されることをお勧めします。

##### [2] DIMMを既に取得されている皆様へ

DIMMは、国際ルールに則って2021年度から新たに5年後ごとの更新制度が開始されます（第一回更新は新旧一律2026年）。

今後のアナウンスに従い、各自更新要件を満たすよう単位修得などお願いします。

##### [3] 日本登山医学会専門医制度について

2021年度より日本登山医学会専門医制度が開始されます。これは日本の山岳医療に、より特化し、また実臨床を重視する制度となる予定です。制度の詳細は専門医制度運営委員会にて最終調整中で、間もなくお知らせする予定です。資格取得可能な会員の皆様は、奮ってご参加いただきます様よろしくお願いたします。

以上

